

成瀬が丘自治会定期総会資料

総発15-01-001

2015年4月4日

第48回定期総会

1. 日 時 平成27年4月19日(日) 10:00～11:45

2. 場 所 成瀬が丘ふれあい会館ホール

3. 議事次第

(1) 開会挨拶

(2) 議長・書記・議事録署名人 選出

(3) 議案審議

- | | | |
|---------|------------------|-------------|
| ① 第1号議案 | 平成26年度事業報告 | P. 2 |
| ② 第2号議案 | 平成26年度会計報告及び監査報告 | P. 11 |
| ③ 第3号議案 | 自治会規約・規則改定について | P. 14 |
| ④ 第4号議案 | 平成27年度役員改選について | P. 15 |
| ⑤ 第5号議案 | 平成27年度事業計画(案) | P. 16 |
| ⑥ 第6号議案 | 平成27年度会計予算(案) | P. 18、20、21 |
| ⑦ 第7号議案 | 自治会法人化について | P. 19 |
| ⑧ 第8号議案 | 会員名簿作成について | P. 19 |
| ⑨ 第9号議案 | 会館会計の一般会計化について | P. 19 |

(4) 審議終了・議長解任

(5) 平成27年度役員紹介

(6) 閉会

班長業務説明会

11:45～12:30

定期総会終了後、総務部による新班長さんへの業務説明会を開催いたします。
新班長さん、新区長さんは参加ください。
その後、区毎に区長さんを囲んで顔合わせ等行っていただければ幸いです。

代議員の皆様へ当日のご案内

1. ふれあい会館玄関で下足用ビニール袋をお渡ししますので履物を入れ会場内にお持ちください。
スリッパは会館で準備いたします。
2. 各丁目・区毎に受付を準備いたしますので、会場に入る前に受付を済ませてください。
3. 会場内の椅子の背に丁目・区を表示しますので、該当する場所にご着席ください。
4. 総会の間は携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定するようお願いいたします。

会 長 挨拶

第48回定期総会の開催にあたりご挨拶を申し上げます。今年度は会長の大役を仰せつかり、重圧を背負っての一年間でしたが、役員及び会員の皆様のご支援ご協力の下、平成26年度の事業計画を無事達成することができました。大変ありがたく深く御礼を申し上げます。

自治会活動は、6月末のじゃがいも堀会に始まり、夏祭り、敬老祝賀会と大きな行事が目立ちますが、防犯パトロールや公園清掃、広報の発行、ふれあい会館の管理当番等年間を通して行う地道な活動や、ラジオ体操、ウォーキング、介護予防教室等健康福祉に関するもの等いろいろあります。これらの活動を一年間会員の皆様とともに一つ一つ積み重ねてまいりましたが、これらはいづれも会員相互の親睦を深め、住みよい街をつくるために大変重要なものだと考えています。皆様各行事及び活動に積極的にご参加いただき大変ありがとうございました。加えて、今年度は首都直下地震に備えて防災体制の強化を最重要課題として捉え、新専任部長の下、自主防災活動を一步一步着実に進めてまいりました。また、その一環ともいえる耐震化を主な目的とした自治会館の改修工事も、皆様のご支援をいただき昨年中に無事完工することができました。新装自治会館は震災時には成瀬が丘自治会の防災の拠点となり、2階広間はきれいに使い易く、1階にはサロンスペースを設けて会員の皆様のふれあいの場となるよう改装致しました。皆様お気軽にご利用ください。

来年度は、自治会館の土地の管理改善のための自治会法人化と、会員名簿の更新版発行を実現したいと考えています。引き続き会員の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

安心・安全で住み良い街づくりのためには、地域住民の強く広いつながりが大切です。そのために会員の皆様一人一人を様々な機会を通して結んでいく、それが自治会の使命・役割だと考えています。皆が参加し、お互いが助け合える、品位と思いやりのある自治会を目指して行きたいと思っておりますので、これからも皆様の更なるご理解とご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成27年4月19日

会 長 岡 庭 清

第1号議案

平成26年度事業報告

一般事項報告 総務部長：岡村 浩

自治会として下記の事業・活動を行いました。

1. 自治会新規加入の働きかけを行いました。

金森図書館の北側（成瀬が丘3丁目1105番地）に27戸の戸建て住宅が建設中であり、平成27年3月頃より入居が予定されています。建設施行会社に「自治会加入の案内」を渡し勧誘をお願いしました。平成26年度の新規加入は14世帯であり、現在会員数は918世帯となりました。

2. 会員世帯への葬儀に参列しました。

訃報に基づき区長・班長が葬儀に参列し、自治会からのお香典をお届けすると共にご冥福をお祈りいたしました。

3. 町田市南地区町内会・自治会連合会に参画し、地域の自治会との連携を深めました。

今年度は岡庭会長が南地区連合会の総務として役員会、総会等に参画しました。その他自治会役員で市政懇談会、近隣町内会の夏祭り、諸行事等に出席・参加いたしました。

4. 近隣学校との交流と親睦を図り、連携を深めました。

近隣学校（南第四小学校、小川小学校、南成瀬中学校、小川高等学校）の入学式、卒業式及び学校祭、各種運営委員会等に出席しました。

5. コミュニティバス運行協議会に参画しました。

4月24日、5月20日（総会）、9月4日、10月2日、11月13日、12月18日、1月15日、3月12日 8回の協議会に出席し改善活動を行いました。成瀬駅ルート（金森～成瀬駅）の運行利用状況、収支状況が報告されました。現状では市の補助金400万円の範囲内に収まっているが、今後のことを考えると厳しい状況にあるとのことでした。利用率向上対策として成瀬駅電車到着時刻に合わせて運行ダイヤを変更しました。今後は当自治会からも要望のあった「三和ルート」の検討をすることになりました。

6. 子供会との連携を深めました。

子供会3グループに自治会から補助金をお渡ししました。またフェスティバルの子供会模擬店の調整および神輿の注意事項の説明を行い、フェスティバル当日には神輿への協力をいただきました。さらに「夏休みラジオ体操」への協力をいただきました。

7. 洋寿会との連携を深めました。

補助金をお渡しし、フェスティバル、夏休みラジオ体操、敬老祝賀会等の自治会行事への協力をいただきました。

8. 社会福祉活動への協力を行いました。

会員の皆様からいただいた赤い羽根共同募金：162,940円、歳末助け合い募金177,400円を町田市社会福祉協議会へお届けいたしました。ご協力ありがとうございました。

9. 町田簡易保険払込団体連合会へ参画しました。 4月16日（水）定期総会へ出席し、前年度の決算報告と今年度の予算案等について意見交換が行われました。今年度の当自治会への払込団体繰入金は115,593円でした。

10. 班会の開催を推進しました。

各班内の防犯、防災に関わることから、親睦・交流の場として班会の開催を推進していますが、1丁目1区の班会内容を広報で報告したところ共感の声が多くあり、他の班会の開催にもつながりました。防災上の共助の観点からも班会の有効性が見直されています。

健康福祉部 部長：南 瑛稔

会員の健康福祉向上のため、今年度は主に下記の活動を行いました。

1. 出張予防教室を開催しました。

町田市南第2高齢者支援センターからの出張講演で、自治会員27名が聴講されました。

日時：8月10日（日）10：00～12：00

場所：ふれあい会館ホール

内容：①介護予防の心がけと介護を必要とされる危険なサインの早期発見とその早期治療
②認知症の症状とは？ についての解説
③認知症予防のコツ

2. 夏休み健康ラジオ体操（協賛：子ども会・洋寿会）を実施しました。

日時：8月25日～8月29日（8月27日は雨天の為中止）

場所：1・2・3丁目の各児童公園

内容：4日間で延べ194名（子ども104人、大人90人）の参加がありました。

3. 健康づくりの一環として南地区ウォーキング（古利巡り）に参加しました。

日時：11月17日（月）10：00スタート

コース：成瀬駅北口→松葉公園→高ヶ坂調整池→祥雲寺→高ヶ坂遺跡→熊野神社原町田ふれあいの森→芹が谷公園（昼食）→母智丘神社→町田駅（解散） 全長約6Km

内容：南地区35自治会から75名、成瀬が丘自治会から15名の方が参加しました。

4. 南地区健康まつりに参加しました。

日時：1月31日（土）13：30～16：00

場所：南市民センター

内容：ロコモティブシンドロームの予防に必要な筋トレの方法を学びました。

講演後希望者に健康測定を受けてもらいました。成瀬が丘から4名の方が参加しました。

5. 町田市健康づくり推進委員会・研修会に参加しました。

6月 5日 (木)	町田市健康づくり推進員総会	於：町田市市民フォーラム
6月 17日 (火)	町田市南地区推進員会議	於：町田市健康福祉会館
7月 4日 (金)	町田市健康づくり推進員研修	於：町田市市民協働おうえんルーム
9月 1日 (月)	町田市健康づくり推進員会議	於：健康福祉会館
9月 4日 (木)	町田市健康づくり推進員研修	於：健康福祉会館
10月 12日 (日)	南地区健康フェスタ	於：南第二小学校
1月 31日 (土)	南地区わいわい健康まつり	於：南市民センター

自主防災部 部長：広瀬 豊一

今年度から施行された任期2年の専任役員として、会員の皆さんに自然災害の発生に関心を持ってもらえるよう活動しました。

1. 自主防災体制の見直し

今年度は自主防災リーダー会議を充実させ年6回開催して、①自主防災組織の改善、②災害時の自主防災部の行動マニュアル作成等に取り組んでいます。

2. 自主防災訓練の実施

日 時：平成26年10月19日（日）9：00～12：00

場 所：ふれあい会館及び小川高校

参加者：1丁目37名、2丁目49名、3丁目106名 合計192名 消防署員8名/団員4名

内 容：当日は天候に恵まれ、総勢200名を越す多数の参加者を得て、ふれあい会館でのビデオ研修「我が家の危機管理一日頃の対策と心構え」後、小川高校にて ①起震車による地震体験 ②煙BOXによる煙体験 ③バケツリレーと消火器による初期消火訓練 ④人工呼吸及びAEDによる訓練 ⑤三角巾による応急処置 等災害発生時の体験とその重要性を大勢の会員の参加により、実感・再確認していただきました。

3. 避難関係者連絡会への参画

町田市役所、都立小川高校、近隣自治会と共に、災害時避難施設となる小川高等学校等の避難住民の受入れ方など細部にわたる運営マニュアル作成に臨んでいます。

4. “成瀬が丘防災つうしん”の発行

首都圏直下型地震に備え“成瀬が丘防災つうしん”を発行して、自治会員の防災意識高揚を図ると共に、班長、区長、役員、自主防災リーダー他が防災専門家による講習会を受講して防災知識を深めました。また「共助」の大切さを自治会各班に訴え、更なる防災意識、知識を深めるよう努めました。

5. 防災資器材の点検と整備

本年も11月に各丁目の防災倉庫内の資器材の点検を行い、異常がないことを確認しました。自主防災部リーダー会議では、①防災倉庫内の必要工具器具の見直し、②器具使用マニュアルの整備などの充実を推進しています。

6. 街頭消火器の点検

6月に自主防災部消火班により点検を実施し、火災発生時には支障なく使用できることを確認しました。

厚生部 部長：窪園 洋一

会員相互の親睦を図るため、以下の事業を実施しました。

1. 「じゃがいも掘会」の開催

日 時：平成26年6月29日（日） 9：00～10：00

場 所：成瀬が丘1丁目児童公園先のじゃがいも畑

参加費：1世帯350円、参加世帯：295世帯、参加人数：618名

内容：天候が危ぶまれましたが、10時の終了の頃には夏の日差しになりました。

今年は芋の成長が良く粒ぞろいで、例年は6株のところ株数に余裕がありましたので、今年に限って7株として皆さんに喜ばれました。軟弱な足元の悪い中、小さな子供から高齢の会員の方々まで家族で収穫を大いに楽しみ、会員相互の親睦が図れました。21日の株数確認、25日の名札作成、当日の準備等にご協力下さいました皆様に感謝いたします。

2. 「敬老祝賀会」の開催

日時：平成26年9月15日（月） 13：30～16：00

場所：成瀬が丘ふれあい会館

内容：70歳以上の該当申請者434名の内、73名の方々が参加されました。

岡庭会長の挨拶に続き、来賓の方々からのお祝いの言葉の後、踊り、端唄、歌謡ショー、健康体操、カラオケ等々の盛り沢山のプログラムでお楽しみいただきました。会場には男性の方の姿が多く見られ、普段外出の機会の少ない方も久方のコミュニケーションを楽しまれた様子でした。祝賀会に参加されない方には区長さん、班長さんから記念品をお届けしました。皆様ご協力ありがとうございました。

環境部 部長：堤 貞夫

住み良い地域づくりを目指し、環境美化のため下記の活動を致しました。

1. 各丁目児童公園の清掃を実施しました。

夏の暑い中、及び冬の寒い中多数の方の参加をいただきありがとうございました。

町田市より謝礼金として48,000円支給されました。会員の皆様のご協力ありがとうございました。

各月の参加人数

4/27	5/18	6/15	7/20	8/17	9/21	10/26	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15	合計
57	64	119	71	63	99	70	79	113	53	52	99	939

また各丁目児童で公園清掃日以外にも、自主的に清掃していただいている方がいらっしゃいます。ご協力ありがとうございます。

2. 町内一斉清掃キャンペーンを実施しました。

6/15（日）、9/21（日）、12/21（日）、3/15（日）の4回実施しました。

毎回各丁目児童公園に集合し、数名毎に分かれて公園清掃及び、道路に散乱するゴミ、ビン、缶、ペットボトル、タバコの吸殻等清掃し、それぞれ分別収集日に出しました。参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。なお参加人数は公園清掃に含まれます。

3. 自治会資源回収を実施しました。

毎月第1・第3金曜日を回収日と定め資源回収を実施しました。年間実績として町田市から

421,224円の資源回収奨励金が支給されました。皆様の資源物提供に感謝申し上げます。

また、会員の方から回収日を毎週にできないかという要望があり、自治会の収入となる資源回収奨励金を増やしたいということからも、毎週の回収を検討しています。

4. 町内環境問題への対応をしました。

4月：2丁目マンホールの詰まりを市に依頼して清掃していただきました。

1丁目児童公園の枯枝を町田市に処理していただきました。

6月：2丁目のお宅で街灯妨害になっている柿の木を処理していただきました。

7月：2丁目児童公園の桜の木で防火水槽の標識が見えない件は町田市で処理してもらいました。

8月：3丁目児童公園の砂場の屋根の破損を処理し、新しい砂を入れていただきました。

8月：1丁目・3丁目で資源物の不法持ち去りがあり、車のナンバーを市に報告しました。

9月：1丁目アパートのゴミ置場のゴミが道路に散乱したため、環境推進委員が清掃し、管理者の「ハウジングプラザ町田」に対応をお願いしました。

11月：3丁目町田市指定の収集場所から資源持ち去りがありました。黒っぽい軽のワンボックス車ということで、市に報告しました。

5. 環境推進委員会の開催

環境部業務を推進するために、下記の通り環境推進委員会を開催しました。

出席者：会長、副会長、環境部長、環境副部長、環境推進委員、ごみ減量サポーター

第1回：平成26年 5月24日（土）10：00～ 自治会館2階

第2回：平成26年10月11日（土）10：00～ ふれあい会館洋間

第3回：平成27年 2月21日（土）10：00～ 自治会館2階

6. 研修会等への出席（藤本ごみ減量サポーター出席・参加）

6月27日（金）「廃棄物減量等推進員委嘱及び説明会」（於：町田リサイクル文化センター）

11月25日（火）「ごみ減量サポーター施設見学会」

①三栄レギュレーター（株）東京工場

②JFEアーバンリサイクル（株）

防犯交通部 部長：宮村 宏

活動概要

- (1) 平成24年度改定の防犯パトロール規定を、自治会細則として定めることとし、防犯推進委員会で議論をして実情に沿った【細則10】案を作成し、役員会で承認されました。
- (2) 平成26年度予算が厳しい状況になったことから、総会で「防犯防災提灯の電気代補助金」の減額を決め、その後の防犯推進委員会でも理解が得られました。提灯設置者には12月に500円減額の補助金を配布しました。
- (3) 平成26年度の防犯パトロールメンバーは総勢137名に増え、活発なパトロールを実施しました。
- (4) 平成26年度年間計画の関係部との連携強化では、「交通の妨げ、犯罪につながる植木のはみ出し」について環境部と連携してその対策を市に強く要請し、解決をみました。

以下、平成26年度防犯交通部の内容を報告致します。

1. 「防犯パトロール全体会議」の開催

日時：5月25日（日）10：00～11：15 ・場所：自治会館2階

出席者：岡庭会長、羽田・山本副会長、新旧防犯交通部長、区長、防犯推進委員、班長 計89名

議題：①防犯パトロールメンバー編成について→配布資料に基づき136名の防犯パトロールメンバーが決まりました。（最終的には137名）

②防犯パトロール装備について→新メンバーに対して防犯帽子とベストを配布しました。

③今年度の活動計画概要について→配布資料に基づき年間計画書案を説明。

④防犯防災提灯の電気代補助金の変更について→関係者の理解を求めました。

⑤防犯パトロール規定を自治会細則として制定したいとの提案がありました。

2. 「防犯推進委員会」の開催

日時：6月22日（日）10：00～11：30 ・場所：自治会館2階

出席者：岡庭会長、羽田・山本副会長、宮村防犯交通部長、区長、防犯推進委員、有志 計50名

議題：①防犯交通部年間計画について→特に環境部、自主防災部との連携とFRF開催時の交通整理と警備支援に関して具体的に説明しました。

②防犯パトロールメンバー表確認について→最終的に前年度比9名増の137名が決まり、活動状況を広報にて報告して防犯強化につなげることを確認しました。

③広報への防犯パトロール報告について

④全体会議での防犯パトロール規定を自治会細則としてあらためて制定することについて、規定を基に熱心に討議し、実情に沿った4項目の修正を加えて【細則10】防犯パトロール細則案を作成しました。また、「安全・安心で住みよい街づくり」に向けて、区長、防犯推進委員、班長相互に協力推進して行くことも確認しました。

⑤その他：防犯防災提灯の電気代補助金の減額について→会長より詳しい経過説明があり、電気代補助金1000円から500円への減額は了承されました。

3. 「防犯パトロール」の定期的な実施とその報告

防犯パトロールメンバー総勢137名（区長、防犯推進委員、班長及び有志で構成）が12グル

ープに分かれて月1回、主に下記の事項についてパトロールし、対策を講じました。実施期間は引継ぎの関係から6月から27年5月迄。

- ・防犯対策の為の街路灯の「球切れ」 → 11件
- ・1丁目の見にくい街路灯 No. プレートと旧型電球街路灯の交換要望 → 共に市の方ではほぼ対処されましたが、一部まだ見にくい等の細かい問題が残りました。
- ・交通安全の為の「交通標識」「ミラー」や「道路の段差」等の問題 → 6ヶ所
- ・道路や交通標識の妨げになる「植木のはみだし」等 → 3件
- ・バイク等の駐車違反 → 4件
- ・大型ゴミ（オーディオセット）の放置 → 1件

平成26年度防犯パトロール参加人数

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加人員	67	76	84	70	81	77	105	77	58	71	103	79	948

4. 防犯防災提灯のメンテナンス

防犯パトロールや連絡で見つかった不具合 → 球切れ16件、提灯交換13件、修理11件
支柱交換1件、撤去4件、移設1件

5. 第17回「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」の交通整理と警備の実施

日時：7月26日（土）、7月27日（日）

防犯推進委員、防災委員、会員及びブセーフティガード警備（株）の協力により、歩行者と車両の交通整理や会場警備を行いました。交通事故等もなく安全に無事終了致しました。

6. 防犯防災提灯電気代補助金の支給

12月に平成27年度防犯防災提灯電気代補助金500円を、提灯設置者142名に各班長を通してお届けしました。提灯の修理等が必要になった場合、自治会への連絡もお願いしました。

7. 「平成26年度年末警戒夜回り」の実施

日時：12月28日（日）、12月29日（月）、1回目19：30～、2回目20：30～

参加者：自治会役員、防犯推進委員、班長、会員有志等 計210名余り

内容：今年度は自治会館改修工事の為、ふれあい会館を集合場所とし 成瀬が丘全域を7グループに分かれて巡回しました。お子様、お孫さん等の参加もあり、本部詰めスタッフを含めると延べ210名以上の皆様に参加頂き、「戸締り用心！火の用心！」と連呼して安全を呼び掛けました。ご協力大変有難うございました。

8. 「町田市防犯リーダー講習会」に参加

8月 2日（土）「防犯パトロールによる安全な街づくり」を受講（宮村部長 於：町田中央公民館）

9. 「町田市町内会・自治会連絡会議」への参加（町田警察署主催）

9月 5日（金）「安全・安心な町田の街づくり」連絡（羽田副会長 於：町田市民フォーラム）

12月 2日（火）年末年始の町田の街づくりへの取組み（宮村部長 於：町田市民フォーラム）

10. 「町田市青少年健全育成・南第四地区委員会」への参加（宮村部長 於：南第四小学校）

5月28日（水）平成25年度事業報告・会計・会計監査報告と平成26年度事業計画・予算等

7月17日（木）「第53回夕涼みゆかた祭り」の役割分担と子供祭り等について検討

9月 5日（金）役員会

9月22日（月）「第53回夕涼みゆかた祭り」反省会と「南第四小学校子供祭り」内容検討

10月17日（金）「南第四小学校子供祭り」の折り紙作品作りの指導に参加

12月16日（火）三地区委員会合同小中学生文化スポーツ交流会の役割分担と天体観望会について

1月22日（木）三地区委員会合同小中学生文化スポーツ交流会の反省等

2月13日（金）天体観望会の役割分担（雨天決行）

2月20日（金）天体観望会

広報部 部長：柴田 哲郎、児玉 俊一

会員の皆様へ自治会の活動運営情報を迅速に的確に伝えるために、下記の活動を行いました。

1. 「定期総会報告」の発行

平成26年4月、第47回定期総会議事録に基づき総会報告号を発行しました。

2. 「成瀬が丘自治会広報」の発行

平成26年5月から12ヶ月間、下記の内容で、毎月の定例役員会終了後1週間以内に発行しました。

- (1) 定例役員会での報告事項及び審議事項の概要と決定事項の報告
- (2) 自治会による各種行事の開催案内及び写真付き報告記事

〔行事の掲載例〕 6月 いも掘り会
7月 第17回成瀬が丘フラワーロードフェスティバル
9月 敬老祝賀会
10月 第12回成瀬が丘自主防災訓練
11月 古刹めぐりウォーキング
12月 年末警戒パトロール など

- (3) 自治会の慶弔や新規加入者の報告
- (4) 自治会からのお知らせやお願い

なお、広報紙面の作成にあたっては、イラストや囲み記事、各種行事の様子が伝わる写真を使用するなどの工夫をし、会員の皆様への伝わり易さを第一に考え、また各種行事の内容がより効果的に伝わることに留意し、読みやすい紙面作りに努めました。

3. 広報原稿・写真の保管

広報の原稿・行事様子の写真（広報に使用しなかった題材含む）は会員の皆様がいつでも閲覧できるように自治会館のパソコンに保存してあります。

会員の皆様にはたくさんのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

会館委員会 委員長：山喜多 康一

自治会館の管理運営部門として、下記の活動を行いました。

1. 自治会館改修委員会との連携について

改修委員会の主管部署として今年度は自治会館の改修工事の完工に向けて全力で注力しました。具体的内容は改修委員会の報告の通りです。

2. 日常での自治会館の保守、保全について

今年度は改修委員会により改修工事を進めたため、会館委員会としては見合わせとしました。

3. 自治会館の利用率について

今年度の利用件数は91件、収入は48,200円で、改修工事による休館期間もあり、収入は前年を下回りました。

4. バザーの開催について

今年度のバザー開催は中止とさせていただきました。改修工事直前でもあり開催困難と判断しました。一部の会員の方から開催希望の要請がありましたがご了承ください。

ふれあい会館管理運営委員会 委員長：押川 英一

会員の皆さまには、日頃からふれあい会館の利用及び管理運営にご協力を頂き厚くお礼申し上げます。また、日常の管理運営に直接活動されている会員（班員）の方々には、この場をお借りして心からお礼申し上げます。平成26年度の主な状況及び活動を下記の通り報告いたします。

1. ふれあい会館の利用状況について

①使用率は41.0%（前年43.2%、約2.2%減）でした。

②今年度の特記使用は衆議院議員選挙（12月）が行われたこと、自治会館の改修に伴って自治会事務が10月から約3ヶ月間行われ使用されたことです。

2・管理運営等について

①ふれあい会館管理運営委員会等の開催

平成26年 5月27日 代表委員会で組織表の改定、管理推進計画の検討を行いました。

平成26年11月29日 代表委員会で自治会館改修工事に伴う追加拠出（46.3万円）を承認。

平成27年 2月14日 全体会議を開催し、委員の交流と意見交換等を行いました。

平成27年 3月31日 代表委員会で今年度のまとめと次年度の計画承認等を行いました。

②5月に、成瀬が丘ふれあい会館だより第16号を発行しました。

3. 備品等の整備状況について

① 高圧洗浄装置、ホースリールその他掃除用品を購入しました。

成瀬が丘自治会館改修委員会 委員長：岡庭 清

昭和54年に建てられた成瀬が丘自治会館を①耐震化及び②老朽化対策並びに③コミュニティー施設としての再生を目的として、平成24年4月の定期総会で改修委員会設立の承認を得て、その後3年間にわたり活動をして参りましたが、昨年12月に改修工事が完工しました。改修委員会の総括としてその設立と活動経緯を報告しますとともに、平成26年度をもって改修委員会を解散します。

1. 成瀬が丘自治会館改修委員会の組織

委員長 岡庭 清 （旧：佐々木 勲、清水秀人）

副委員長 山喜多康一

事務局 岡村 浩、笠原昭彦 （旧：高木恒平）

委員 歌田利弘、木目田弘、清水秀人、羽田啓吾、菊原雅夫、山本金雄、原田和弘、南 瑛稔、押川英一、市川 旭、広瀬豊一、馬場 進、飯野敬治、萱田哲雄

協力者 NPO法人顧問建築家機構：前島正光、高野昌訓

有限会社あすみ建築事務所：八並幸夫

株式会社網倉工務店：網倉幸治、大坪三平 （順不同・役職敬称略）

2. 活動経緯

(1) 平成24年度

①平成24年4月の第45回定期総会で「成瀬が丘自治会館改修委員会」設立の承認を得て、組織立上げの準備のあと、第1回改修委員会を9月に開催し、年度内に8回委員会を開催しました。

②町田市公認のNPO法人顧問建築家機構の指導のもと①耐震診断士による耐震調査、②改修計画の概要策定、③工事資金の規模（総工事費850万円、内自己資金500万円、市補助金350万円を予定）を内定しました。

(2) 平成25年度

①平成25年4月の第46回定期総会で上記各項の工事概要の承認を得て、平成25年度は改修委員会を9回開催し、工事の詳細を検討しました。

②平成25年9月に「平成25年度町田市町内会・自治会等集会施設整備事業計画申請書」を町田市長に提出し、改修工事の認可と補助金交付の折衝を進めました。その結果、平成26年3月に市長名による事業計画承認書が交付され、平成26年度内での工事完了を条件に350万円の補助金交付が承認されました。

(3) 平成26年度

①平成26年4月の第47回定期総会で町田市長の事業承認を報告すると共に、平成26年度の事業計画に改修工事の実施を明記しました。

NPO法人顧問建築家機構が工事設計仕様を作成し、耐震化工事は有限会社あすみ建築事務所が作成、施工業者についてはNPO法人顧問建築家機構推薦の4社の見積比較を経て予算及び業者の技術力と信頼性を判断し、株式会社網倉工務店に決定しました。

- ②平成26年度には改修委員会を18回開催しました。①耐震工事に関する詳細な図面作成、②建材・色調等を含めた細部にわたる工事仕様の策定、③施工業者選定までの度重なる検討、④工事期間中での現場確認と進捗チェック、更には⑤寄付金お願いに伴う追加工事の検討と推進等遺漏のないよう綿密に委員会を開催し検討を進めました。
- ③12月24日に町田市による工事完了検査を実施、1月10日に事務所を引越し、1月14日から改装された新会館での事務所をスタートさせました。
- ④1月末に町田市から市長の改修工事完了確認がされた旨の連絡を受け、それに基づいて2月6日成瀬が丘自治会から市長宛てに集会施設整備事業終了届（補助金申請書）を提出、町田市からの補助金350万円は今年度中に自治会口座に振り込まれる予定です。
- ⑤補助金の入金を以って、基本工事費850万円（自己資金500万円、市補助金350万円）は、NPO法人顧問建築家機構、あすみ建築事務所、網倉工務店の3社に対して支払いを行います。追加工事費（追加自己資金46.3万円、寄付金86.6万円）については、改修委員会で検討の上、2階エアコンの新設、1階サロンのテーブルとカウンター・外倉庫等の備品の購入に、また、2階洋間の照明、玄関屋根の簡易補修等、資金不足のため実施を見合わせた工事に活用させていただきました。寄付金のご協力ありがとうございました。
- ⑥3月28日に収支決算を含めた監査を終え、全ての改修委員会業務が終了しましたので、第48回定期総会に報告するとともに、成瀬が丘自治会館改修委員会を解散します。

3. 工事の概要

(1) 耐震化工事

- ①2階北側増築部分の撤去解体
 - ②基礎土台全般の掘削による補強工事
 - ③柱と土台の接合部分を点検し、腐食、ズレ、歪み等を補修補強
 - ④1階北側及び東側シャッター解放部の一部壁面化と補強工事
 - ⑤新旧壁面を含め1階壁面全般の銕番補強耐震工事
- 注) 本工事により震度基準1.0に対し、1.10となり法的耐震基準を確保した。

(2) 老朽化対策工事

- ①1階の内装の全面リニューアル ～ 床、壁面、天井、照明等全面改装
- ②2階にベランダ及び非常用出入口を新設
- *③2階内壁を全面リニューアル
- *④2階空調を廃止し、新たに壁掛けエアコン2台を新設
- *⑤電気配線の全面補修とコンセントの増設及び従来の2回線を1回線60Aに統一
- *⑥敷地内ガス配管を全面更新、併せてガス暖房器具を2台新設
- *⑦2階洋間の照明更新
- *⑧玄関屋根の簡易補修、階段滑り止めとニス塗り

注) *印は追加工事を示す

(3) コミュニティー施設としての再生工事

- ①2階床面を全面フローリング化
- *②1階エリアのサロン対策として室内に調度品を新設配備
～ 談話用テーブル、カウンター、書類棚等
- *③各種機材の収納スペースとして会館前に大型物置を新設

4. 改修工事に関する調達資金

(1) 改修基本工事～所期計画・資金計画に基づく市の承認工事

- | | |
|----------------------|---------|
| ①自己資金（ふれあい会館会計からの支出） | 5,000千円 |
| ②市補助金 | 3,500千円 |
| 計 | 8,500千円 |

(2) 追加工事～工事過程で是非必要と判断した追加工事

- | | |
|------------------|---------|
| ①寄付金充当 | 866千円 |
| ②ふれあい会館会計からの追加支出 | 463千円 |
| 計 | 1,329千円 |

(3) 改修工事総調達資金

合計 9, 829千円

5. 工事収支の明細

別紙「成瀬が丘自治会館改修工事収支明細表」を参照

6. 今後の課題

改修委員会では改修の必要性と優先順位を①耐震化②老朽化対策③使い勝手の向上を目的に推進しましたが、資金の都合により下記の事項が今後の課題として繰り残されました。

- (1) 建屋北側（道路側）に雨除け覆いの設置
- (2) 2階廊下・台所のフローリング
- (3) 2階雨戸・サッシの更新
- (4) 2階洋間の天井改修・旧エアコン室内機取り外し
- (5) 西側外壁の補修（外壁に亀裂あり）
- (6) 屋根全般の張り替え交換

法人化委員会 委員長：岡庭 清

自治会館の土地は、現在まで12名の地権者による共有登記になっていますが、登記人の死亡等で運営が徐々に難しくなっていることから、昨年第47回定期総会で自治会を法人化して不動産管理を委ねるための「法人化委員会」の設置と、平成27年度内の法人化完了を目指すことが承認されました。

これを受け、5月度役員会で「法人化委員会」の設置が承認されましたが、今年度は改修委員会活動を最優先としたため、当委員会としては、法人化に必要な自治会規約の改定について、町田市と調整し改定案を作成するに留まりました。（改定案は今総会の第3号議案として提案します）

その他主要な活動は平成27年度に行う予定です。

フラワーロードフェスティバル企画・実行委員会 委員長：岡庭 清

成瀬が丘の発展と活性化を目的に、商店街振興組合との共催で「第17回FRF」を開催しました。

日時：7月26日（土）14：30～21：30、7月27日（日）14：30～21：00

場所：成瀬が丘南口バラの広場

内容：早春から企画委員会を3回開いて内容を固め、7月の実行委員会で具体的な打ち合わせを行い準備を進めました。開催当日は天候にも恵まれ、市からの補助を受けて、子供神輿をはじめ人気演歌歌手（大川栄策さん）の出演など、多彩なプログラムと地域の方々・商店街・子供会・自治会全員の協力で、大盛況のうちに無事終了することが出来ました。

なお、例年「協賛金協力者リスト」の公表が大変遅いとの反省がありましたので、次回からはフェスティバル終了後できるだけ早い時点で案内ができるよう改善努力いたします。

皆様の多大なご協力に感謝致します。

第2号議案

平成26年度会計報告及び監査報告

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 会計報告及び監査報告 | P. 12 |
| 2. ふれあい会館会計報告及び監査報告 | P. 13 |
| 3. 成瀬が丘自治会館改修工事収支明細表 | P. 13 |

平成26年度会計報告書

成瀬が丘自治会

平成27年3月31日

一般会計

収入の部 (円)		
項目	金額	主な内容
前年度よりの繰越金	1,603,746	預金:1,577,871 現金: 25,875
経常収入	2,168,600	918戸
自治会費	2,168,600	14戸
入会金	12,500	
臨時収入	803,860	自主防災:107,000、公園:48,000 自治会:194,800、資源:421,224 掲示板:20,000
市補助金	803,860	
雑収入	115,593	雑収入:115,593
贈保払込団体雑収入	115,593	
その他	160,756	芋堀:107,300、敬老祝い金:15,000 刃物砥場所代:4,000
収入合計	3,261,309	
合計	4,865,055	

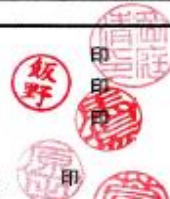
会館維持収支会計 (円)

項目	金額	主な内容
前年度繰越金	73,561	
一般会計より繰入金	350,000	
収入の部		
会館維持協力金	36,000	14戸
会館使用料	48,200	
バザー	0	
会館改修収入	9,829,200	市補助金:3,500,000(但し未入金、4月8日入金予定)、寄付金:866,200、ふれあい会館繰入金:5,463,000
その他	72	預金利息
収入の計	10,337,033	
支出の部		
会館維持経費	39,940	火災保険
水道光熱費	232,385	ガス:35,436、電気:175,331、水道:21,618
備品	0	
会館改修支出	9,836,197	本体工事:7,798,000(但し内6,693,000円は未支払、4月9日支払予定)、 アドバイザー料:507,600、設計管理:194,400、追加工事他:1,336,197
その他	10,000	鍵管理お礼
小計	10,118,522	
次年度への繰越	218,511	
支出合計	10,337,033	

成瀬が丘自治会 会長 岡庭 清
 会計 飯野 敬治
 会計 馬場 進

上記の通り相違ありません

平成27年3月28日 監査 原田 和弘



支出の部 (円)		
項目	金額	主な内容
経常経費		
会議費	142,350	総会:36,997、班会:9,389、改修委員会:33,000
役員手当	184,000	役員23名
役員通信費	122,000	役員23名、班長53名
通信広報費	60,335	電話料金:55,931
事務消耗費	169,432	コピー紙:25,497、インク等:72,424、印刷機リース料:20,736、会館事務用品:17,030
交際慶弔費	126,000	香典:70,000、連合会関係:56,000
事務局費	660,000	55,000×12ヶ月
寄付金	83,000	赤十字:5,000、社協:5,000、連合会費:12,000、消防団協力金:50,000
雑費	32,879	貸金庫借料:12,960
小計	1,579,996	
事業経費		
広報費	0	
環境費	125,282	公園清掃(清掃キャンペーン含む):116,480
防犯費	349,049	提灯設置関係:151,259、提灯電気代:71,000、夜回り:78,347、防犯ベスト:38,556
防災費	88,965	防災訓練:78,780、防災倉庫ガソリン:8,953
厚生費	503,032	洋寿金:80,000、子供会:22,000、芋堀:218,062、敬老記念:183,320
健康福祉費	2,958	ラジオ体操:2,958
予備費	327,000	フェスティバル協賛金:300,000、掲示板塗装料金:27,000
小計	1,396,286	
経費合計	2,976,282	
会館収支会計に繰り入れ	350,000	
次年度への繰越金	1,538,773	普通預金:1,485,697、現金:53,076
合計	4,865,055	

平成26年度自治会費・入会金・会館維持協力金明細書

区別\内訳	自治会費	入会金	協力金	合計
1丁目1区	455,800	1,000	3,000	459,800
2丁目1区	327,000	2,500	7,000	336,500
2丁目2区	256,800	1,500	4,000	262,300
3丁目1区	304,000	2,000	6,000	312,000
3丁目2区	354,000	2,500	7,000	363,500
3丁目3区	471,000	3,000	9,000	483,000
合計	2,168,600	12,500	36,000	2,217,100

成瀬が丘ふれあい会館収支会計報告(平成26度)

平成27年 3月25日現在

項目	予算	決算	主な内容
前年度より繰越金	4,408,098	4,408,098	
収入の部			
会館使用料	2,100,000	2,037,300	
その他収入	1,000	700,000	積立金より
預金利息	1,000	794	
収入小計	2,102,000	2,738,094	
合計	6,510,098	7,146,192	

項目	予算	決算	主な内容
支出の部			
会議費	70,000	91,988	班会費
通信費	25,000	27,352	電話料
事務用品費	50,000	110,459	コピートナー、申込書印刷代
管理運営費	190,000	115,076	日常管理懇談会費、かざり管理費含む
交際慶弔費	10,000	0	
光熱費	440,000	433,169	電気料
水道料	35,000	30,182	
会館備品	330,000	48,179	ラジカセ・高圧洗浄機・雪かきシャベル
修繕費	50,000	13,726	トイレ詰まり修理
消耗品費	100,000	83,324	リースモップ、トイレ用品、洗剤等
雑費	30,000	0	
保険料	55,000	47,730	火災保険料
改修積立金	0	0	今年度計上しない(自治会改修費へ)
自治会館積立金	0	0	今年度計上しない(自治会改修費へ)
自治会館改修工事費へ	4,699,975	5,463,000	
払戻金(取消変更)	150,000	100,900	
予備費	50,000	0	
合計	6,284,975	6,565,085	
次年度への繰越金	225,123	581,107	
支出の合計	6,510,098	7,146,192	

成瀬が丘ふれあい会館運営委員会

委員長 押川 英一
 会計 馬場 進
 会計 大北 美知子

上記の通り相違ありません

平成27年 3月 25日
 監査 原田 和弘
 監査 萱田 哲雄

改修積立金

(定期預金通帳管理)

積立年月	金額	備考
H20.3.31	400,000	
H21.3.25	400,000	
H22.3.25	400,000	
H23.3.18	400,000	
H24.3.14	400,000	
H25.3.15	400,000	
H26.3.12	400,000	*
H27.2.13	*一部解約	
	-400,000	
利息	4,996	
計	¥ 2,404,996	

自治会館積立金

(定期預金通帳管理)

積立年月	金額	備考
H24.3.14	100,000	*
H25.3.15	100,000	*
H26.3.12	100,000	*
H27.2.13	*全部解約	
	-300,025	
利息	25	*
計	¥0	

成瀬が丘自治会館改修工事収支明細表

(別紙)

1 収入の部

	金額	備考
市補助金	3,500,000	旧しそ入金、4月8日入金予定
ふれあい会館より繰入れ	5,000,000	
小計	8,500,000	
寄付金	866,200	委員・支店市の有志より 145件 他に物品寄贈 3件
ふれあい会館より追加繰入れ	463,000	
小計	1,329,200	
収入合計	9,829,200	

2 支出の部

	金額	備考
基本工事費	7,788,000	本館工事代(但し6,608,000は未支払い、4月9日支払い予定)
NPO顧問建築補償	507,800	アドバイザー顧問料
(有)あずみ建築事務所	194,400	別荘改修設計費
小計	8,500,000	
追加工事費及び 備品等購入費	159,065	(株)網倉工務店 2F・内装補修工事
町田ガス(株)	108,000	ガス配管改修工事及びファンヒーター2台設置
梅原電設(株)	158,760	電気改修工事(動力廃止・80Aに)
梅原電設(株)	317,520	エアコン2台設置及び旧窓外構撤去工事
(有)スチールストア	115,000	キッチンテーブル 4枚・カウンター 2枚 書庫 1台・キ・ボックス 1台(購入)
(株)ユニリビング	190,000	物置 1台 購入設置
梅原電設(株)	151,200	2F・照明全面更新工事
(株)網倉工務店	72,198	正面玄関庇補修工事
(株)網倉工務店	64,454	階段滑り止め及び塗装工事
小計	1,336,197	
支出合計	9,836,197	

3 不足額

6,997

* 会館維持収支会計より充当しました

成瀬が丘自治会

会長 岡藤 洋
 会計 飯野 敬治
 会計 馬場 進

上記の通り相違ありません

平成27年 3月 28日

監査 原田 和弘
 監査 萱田 哲雄

第3号議案

自治会規約・規則の改定について

町田市から“自治会法人化の認可を得るために必要”と指摘された規約・規則の改定を実施したい。
(本件、平成27年3月度役員会で承認済)

1. 自治会規約の改定

- (1) 項番号の「1、」は、その条に「1」項しかない場合全て不要。また、項番号の後の「、」は不要との指摘により、該当部分を全て削除する。
例：「1、本会は、成瀬が丘自治会と称する。
→「本会は、成瀬が丘自治会と称する。」
- (2) 区域の表記
地縁による団体の法人化認可は、会員世帯数が全住民世帯数の50%を超えることが条件となっているが、成瀬が丘は3月末現在全世帯数2224に対して会員世帯数918で加入率は41.3%であることから、第4条の表記を細分化して、会員のいない地番を除く等の対応が必要になります。
[対応] 今後の委員会活動により区域の指定を行いたく、表記を役員会に一任いただきたい。
例：成瀬が丘1丁目○番～○番、○番～○番、成瀬が丘2丁目○番～○番、○番～○番、
成瀬が丘3丁目○番～○番、○番～○番、町田市小川○丁目○番～○番・・・
- (3) 第6条の「但し、」は不要との指摘により削除する。
- (4) 第9条に、第2項として下記の記述が必要と指摘され追加する。
2 会員が死亡、または失踪宣告を受けたときは、その資格を喪失する。
- (5) 第16条 総会の構成について、地方自治法の解釈上「代議員制」は好ましくないとの指摘がある。
[対応] 1項を「総会は全会員をもって構成する。」に改定し、2項3項は削除する。
また、第20条以降の「総会構成員」は全て「会員」に改定する。
※但し、実運営上は別途その旨を定めて「代議員制」を適用することができるとの指摘があり、
【規則11】にこれを盛り込み改定したい。(下記2. 自治会規則の改定で提案)
- (6) 第22条他の「出席した」の記述は不要との指摘により削除する。
- (7) 第40条の「において準用する民法第68条第1項3号及び第4号並びに第2項」の部分は、法改正に伴い該当する条文がなくなったため、削除する。
- (8) 付則に「1 この規約は、平成27年 月 日(認可日)から施行する。」を追加する。
※認可日とは、町田市による自治会法人化の認可日のことをいい、この日から規約が施行される。

2. 自治会規則の改定

上記1.(5)規約第16条の改定を受け、「【規則11】総会代議員の定数と選出方法に関する規則」を下記のように改訂したい。

- (1) 【規則11】規則名の改訂
[現行] 【規則11】総会代議員の定数と選出方法に関する規則
[改定案] 【規則11】代議員制による総会の開催及び代議員の定数と選出方法に関する規則
これに伴い、【規則1】成瀬が丘自治会規則・細則制定基準 第2条11項も同様に改定する。
- (2) 第1条の条文改訂
[現行] (目的)
第1条 この規則は「成瀬が丘自治会規約」(以下「規約」という。)第16条に基づき、代議員の定数と選出方法を定める。
[改定案] (目的)
第1条 この規則は「成瀬が丘自治会規約」(以下「規約」という。)第16条に規定する全会員による総会の開催について、その運営が現実的に困難なことから、実運用は代議員をもって構成する代議員制とし、その定数と選出方法をここに定める。
2 代議員は公正公平に全会員を代表しなければならない。
3 会長は総会開催日を示し、役員会の承認を得て、全会員をもって構成する会員制とすることが出来る。

第4号議案
役員改選

[4/19 差し替え]

平成26年度で任期満了になる下記の役員の改選を行います。

[該当役職名]

区長6名、専門部長5名（厚生部長1名、環境部長1名、防犯交通部長1名、広報部長2名）

計11名

輪番制で各区・班から選出された役員候補者を下表に示します。

なお、その他の会長1名、副会長2名、総務部長1名、副総務部長1名、会計2名、監事2名、
会館委員長1名、ふれあい会館管理運営委員長1名、健康福祉部長1名、自主防災部長1名
計13名は、任期2年の内1年を残しているため今回改選はありません。

相談役は引き続き、歌田利弘、木目田弘、清水秀人の3氏に委嘱済です。（4月度役員会で承認済）

平成27年度役員（案）

役職名	氏名	継続・新任	丁・区・班
会長	岡庭 清	継続	3丁目3区2B班
副会長	山本 金雄	継続	2丁目1区6班
副会長	羽田 啓吾	継続	1丁目1区9班
総務部長	岡村 浩	継続	3丁目1区4班
副総務部長	笠原 昭彦	継続	3丁目3区3班
会計	飯野 敬治	継続	2丁目1区6班
会計	馬場 進	継続	3丁目3区2A班
監事	原田 和弘	継続	2丁目1区4班
監事	萱田 哲雄	継続	3丁目2区3班
会館委員長	山喜多 康一	継続	3丁目1区2班
ふれあい会館管理運営委員長	押川 英一	継続	3丁目1区3班
健康福祉部長	南 瑛 稔	継続	2丁目1区4班
自主防災部長	広瀬 豊一	継続	3丁目3区3班
厚生部長	鈴木 昌美	新任	3丁目1区1班
環境部長	大島 昭彦	新任	3丁目2区4班
防犯交通部長	佐藤 浩明	新任	3丁目3区3班
広報部	大野 繁樹	新任	1丁目1区3班
広報部	藤原 徹	新任	2丁目2区2班
一丁目一区 区長	榎本 進	新任	1丁目1区4班
二丁目一区 区長	松井 實	新任	2丁目1区8班
二丁目二区 区長	山口 四郎	新任	2丁目2区4班
三丁目一区 区長	小野 浩	新任	3丁目1区6班
三丁目二区 区長	鈴木 亮二	新任	3丁目2区3班
三丁目三区 区長	久我 昇	新任	3丁目3区1班

※表の「新任」が今回の改選候補者です

第5号議案

平成27年度事業計画（案）

一般事項

平成27年度自治会全般として下記の活動を行います。

1. 自治会加入促進のため新規加入への働きかけを行います。
2. 防犯、防災に備えるためにも「班会」の開催を推進し、ご近所の親睦と交流を進めます。
3. 地域発展のため「町田市町内会・自治会連合会」に参画し、相互の連帯を深めます。
4. 近隣学校の行事（入学式、卒業式、学校祭、各種運営委員会等）に参画し、親睦と交流を図ります。
5. 「コミュニティバス運行協議会」に参画し、健全運営に協力します。「三和ルート」の実現を進めます。
6. 「洋寿会」、「子供会」等町内関係団体との連携を深め、町内の発展を推進します。
7. 「成瀬が丘フラワーロードフェスティバル」を成瀬が丘商店街振興組合と共同で開催します。
8. 社会福祉活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金等）に協力します。
9. 「町田市簡易保険払込団体連合会」に参加し、契約会員の保険運営に協力します。
10. 自治会館1階のサロンスペースの活用を進めます。
11. 「自治会法人化」を今年度中に実現すべく活動します。（本資料第7号議案）
12. 「自治会会員名簿」の改訂版を発行すべく活動します。（本資料第8号議案）

健康福祉部

会員の健康福祉向上のため、主に下記の活動を行います。

1. 夏休み健康ラジオ体操を実施します。（8月24日～8月28日）
2. 出張介護予防教室を開催します。（9月中旬）
3. 南地区スポーツ健康フェスタに参画します。（10月中旬）
4. 南地区ウォーキングに参画します。（11月初旬）
5. 南地区健康まつりに参画します。（1月末）

自主防災部

安全・安心で住みよい成瀬が丘の街づくりのため、防災活動推進に努めると共に、首都圏直下型地震に備え、防災に対する意識の向上を図ります。

1. 自主防災体制の見直しを引き続き行います。
2. 成瀬が丘自主防災訓練を実施します。
3. 災害時避難施設となる小川高等学校等の避難所関係者連絡会において、近隣自治会と連携して、運営マニュアル作成に参画します。
4. 「成瀬が丘防災つうしん」を引き続き発行します。
5. 災害に備え、防災資機材の点検と整備を行います。
6. 街頭消火器の点検を実施します。
7. 町田市他公共機関の防災に関する情報を会員に提供します。
8. 「成瀬が丘自治会防災マップ」の改定版作成に着手します。

厚生部

会員相互の親睦を図るため、以下の行事を実施します。

1. じゃがいも掘り会を実施します。（6月末）
2. 敬老祝賀会を開催します。（9月21日）
3. その他会員の厚生・文化活動に関する行事を企画立案できるよう、努めてまいります。

環境部

住み良い地域作りを目指し、環境美化のため下記の活動を実施します。

1. 毎月各丁目児童公園清掃を実施します。 第3日曜日、9時～ (雨天の場合は翌週)
2. 町内一斉清掃キャンペーンを実施します。 (6月、9月、12月、3月)
3. 自治会資源物回収のPR等を行い、回収拡大を図ります。
毎月第1、第3金曜日に回収します。ご協力をお願い致します。
4. 町内環境問題に対応します。
5. 上記の活動を推進するため、環境推進委員会を開催します。
6. 研修会等へ参加します。

防犯交通部

「安全・安心で住みよい街づくり」を目指して、下記の活動を実施します。

1. 「防犯パトロール」の実施と報告
防犯パトロール隊(12グループ)による月1回のパトロールを行い、下記の事項について点検し、問題がある場合は担当部と連携して対策を講じていきます。
 - ・防犯対策のため街路灯の「球切れ」
 - ・交通安全のための「交通標識の不備」や「道路の陥没や段差」等
 - ・道路の交通標識の妨げになる「植木のはみだし」
 - ・駐車・駐輪違反(バイク含む)
 - ・大型ゴミ(自転車、家電製品等)の放置等
2. 防犯防災提灯のメンテナンス
維持管理や補修を防犯交通部事業の一環として、必要に応じて交換や設置工事を進めます。
3. 「年末年始の警戒」として、12月28日、29日に年末夜回りを実施します。
4. 町田警察署主催の「町田市町内会・自治会連絡会議」に参加します。
5. 「町田市青少年健全育成・南第四地区委員会」に参加します。

広報部

会員の皆様へ自治会の活動運営情報を迅速に的確に伝えるために、下記の活動を行います。

1. 「第48回定期総会報告」の発行
平成27年度 成瀬が丘自治会定期総会報告を発行します。
2. 「成瀬が丘自治会広報」の発行
毎月、下記のような内容でこれまでと同様役員会終了の翌週に発行いたします。
 - ①役員会における報告事項及び審議事項の概要
 - ②自治会による各種行事の案内及び実施行事の報告
会員の関心の高い行事、事業のPR及び報告(写真の掲載を含む)
 - ③自治会員の訃報及び新入会員の紹介
 - ④その他、防犯・防災問題、環境、健康、福祉関連の話題等、有益な情報の提供
3. 記事掲載についての工夫
各専門部の種々実施行事について、内容や様子をより上手く伝えられるように、さらに紙面の工夫を行っていきます。
4. 広報原稿の保管
自治会館のパソコン本体とUSBメモリーに総会資料、広報の電子ファイルを保管します。
平成27年度の広報部の活動は、「自治会広報」の作成、発行だけでなく、広報活動を通して、会員の皆様に尚一層、色々な行事等にご参加いただけるような働きかけを行える広報の作成に心がけたいと思います。

会館委員会

自治会館の管理運営部門として、下記の事項を検討・実施します。

1. 会館委員会の組織改革について
改修委員会により自治会館が新装リニューアルされたので、会館委員会の組織を再編成して親しみのある自治会館を目指します。具体的には①管理班、②施設班、③清掃班を新設して管理の充実を図ります。同時に【細則3】会館の運営管理、使用料等に関する事項の見直しを行い改定します。
2. 自治会館の保守保全について
改修委員会により大幅なリニューアルを実施しましたので、当面の間は日常的（例：エアコンの手入れ、水道の漏れ等）な保守程度に留めます。長期的には改修委員会が資金的な理由でやり残した工事の資金規模の把握とその実施時期を検討します。
3. 自治会館の利用率の向上について
2階エリヤはフローリング化により利便性が向上したので、ふれあい会館と連携して利用率の向上を図ります。特に月初申込受付時に自治会館利用のPRを進めます。
4. バザーの開催について
近年、バザーの売り上げが大幅に減少しており、現状で売れ残りを保管するスペースもありません。また、主催者の作業負担も非常に大きく、これまでの続行は不可能です。今後も続けるとすれば、やり方を抜本的に見直し、時間・作業を大幅に制限したかたちでの再開を自治会として検討します。
5. 年末大掃除について
役員、会館委員等による恒例の年末大掃除は今後も継続して実施します。皆様のご協力を宜しくお願いします。

ふれあい会館管理運営委員会

ふれあい会館も創立10年目を迎えます。町田市への補助金の申請、土地の確保、設計・建設、管理運営の方法と体制の確立等々多くの方々の献身的な努力と協力により今日を迎えることができました。日々いろいろな問題はありますが一応の安定期に入ったものと思われまます。なお、今後とも引き続き、会員・利用者のみなさまのご協力をお願いいたします。今年度の実施または検討事項は下記の通りです。

1. 利用率（特に和室）の向上を図るべく方策を検討します。
2. 積立金取りくずしに対する補充方法を検討します。
3. 設備保全のあり方について検討します。
4. 備品管理のあり方について検討します。
5. その他

第6号議案

平成27年度予算（案）

1. 一般会計及び会館会計予算（案） p. 20
2. ふれあい会館会計予算（案） p. 21

第7号議案 自治会法人化について

昨年第47回定期総会において、自治会が所有する自治会館の土地の登記を目的に、自治会の法人（地縁による団体）化について「法人化委員会」を設置し平成27年度中に完了することが承認されました。

町田市による「地縁による団体」の法人化認可は、会員世帯数が全住民世帯数の50%を超えることが条件となっており、法人化を実現するためには、まずこれを満たす必要があります。

（3月末現在の成瀬が丘全世帯数は2224、自治会員世帯数は918で、加入率は41.3%）
加入率を50%以上にするには現状下記のような方法が考えられますが、会員の皆様には、今後町田市の指導に沿って行う自治会法人化に向けての対応について、役員会にその全てを一任いただきたい。

（1）全住民世帯数の削減（区域の限定）

第3号議案1.（2）で提案したように、規約第4条で、現在会員のいない地番を区域から除き、全住民世帯数の削減を図る。

（2）会員世帯数の増強

〔背景〕 現在成瀬が丘自治会では会員を【規則2】第3条で「会員とは入会を申し込んだ本人及び申込み時に届け出た同居家族とする。」と規定しており、町田市が求める住民基本台帳上の世帯数より大きな括りとなっていることから、会員世帯数が実世帯数より少なく報告されている。

〔対応〕 自治会としての会員の登録・扱いはこれまで通りとした上で、現状1会員となっている世帯内で住民基本台帳上別に世帯主がいる場合は、今回に限り会員世帯として町田市に報告する。

※町田市は因くまでも住民基本台帳上の世帯数を認可の判断基準としており、自治会の会員定義・会費の徴収等運営には一切関与しません。

（3）その他

上記（1）、（2）以外で、今後必要になる対応。

第8号議案 会員名簿作成について

現状の平成20年度版「会員名簿」（平成21年3月発行）が、発行から6年を経過して古くなっていることから、今年度中に平成27年度版「会員名簿」を更新し発行したい。

上記、第7号議案「自治会法人化」に伴い町田市へ提出する会員名簿作成と並行して、自治会の更新版「会員名簿」へ記載することを目的にした会員調査を行いたく、会員の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

自治会では今回収集する情報を上記会員名簿作成及び自治会活動以外の目的で一切使用いたしません、「会員名簿」も会員全員により自治会活動以外の目的では使用されないよう、取扱いに充分注意をお願いいたします。

第9号議案 「会館維持収支会計」の「一般会計」への繰り込みについて

これまで長きにわたり「会館維持収支会計」として別管理をしてきた自治会館の会計について、今後は一般会計に繰り込む方向で平成27年度中に検討・準備したい。（平成28年度予算から変更予定）

自治会館は土地・建物共自治会の所有であり、自治会活動の拠点として使用していることから、現状では別管理をする必要がなく、その収支は一般会計として自治会で管理するのが妥当であると考えます。

以上

平成27年度予算（案）

成瀬が丘自治会
平成27年3月31日

一 般 会 計		
収 入 の 部		
項 目	金 額	主 な 内 容
昨年度よりの繰越金		
	1,538,773	
経常収入	自治会費	2,220,000 925戸
臨時収入	入会金	12,500 持ち家:10戸、借家:5戸
	市補助金	810,000 資源:450,000、町内会:195,000 自主防災:105,000、公園:48,000
雑収入	簡易保険払込 団体繰入金	100,000
	その他	150,000 芋掘り申込金:130,000 その他:20,000
収 入 合 計		3,292,500
合 計		4,831,273

会館維持収支会計		
項 目	金 額	主 な 内 容
昨年度よりの繰越金		
	218,511	
収入の部	会館維持協力金	35,000 持ち家:10戸、借家:5戸
	会館使用料	150,000
	一般会計よりの繰入	200,000 水道光熱費相当分
	バザー	0
	その他	50
	小計	603,561
支出の部	会館維持経費	40,000 火災保険
	水道光熱費	200,000 ガス:60,000、水道:25,000 照明電気:70,000 空調電気:45,000(照明と一本化)
	修繕費	100,000
	会館改修積立金	100,000
	その他	10,000
	小計	450,000
収 支 金 額(繰 越 金)		153,561

支 出 の 部		
項 目	金 額	主 な 内 容
経常経費	会議費	125,000 総会:40,000、班会:40,000、新年会:20,000、会計監査:16,000、他:9,000
	役員手当	191,000 役員24名
	役員通信費	125,000 役員24名、班長55名
	通信広報費	60,000 電話料金:50,000
	事務消耗費	200,000 北紙:75,000、インク等:105,000、印刷機リース料:20,000、他:10,000
	交際慶弔費	135,000 香典:80,000、連合関係:45,000
	事務局費	660,000
	寄付金・会費	83,000 赤十字:5,000、社会福祉協議会:5,000、消防協力金:50,000、連合関係:22,000
	雑費	30,000
	小計	1,609,000
事業経費	広報費	10,000 USBメモリー:10,000
	環境費	35,000 公園清掃用消耗品:10,000、飲物:25,000(7, 8, 9月)
	防犯費	235,000 提灯材料:35,000、パトロール備品:30,000、電気料補助:71,000、年末警戒:48,000、対ル:31,000
	防災費	320,000 訓練:200,000、防災備品:100,000、他:20,000
	厚生費	520,000 洋寿会:80,000、子供会:22,000、芋掘:220,000、敬老記念:190,000
	健康福祉費	10,000 体操:5,000
	予備費	550,000 フェスティバル協賛金:200,000、会員名簿代:300,000、他:50,000
小計	1,680,000	
経費の合計		3,289,000
会館維持収支会計への繰入		200,000
次年度への繰越金		1,342,273
合 計		4,831,273

成瀬が丘ふれあい会館平成27年度予算(案)

平成27年3月31日			
項 目	年間予算	前年実績	主 な 内 容
前年度より繰越金	581,107	4,408,098	
収入の部			
会館使用料	2,100,000	2,037,300	
その他入金	1,000	700,000	
預金利息	1,000	794	
収入小計	2,102,000	2,738,094	
合 計	2,683,107	7,146,192	
支出の部			
会議費	100,000	91,988	班会
通信費	30,000	27,352	電話、テレビ受信料
事務用品費	60,000	110,459	コピートナー、パソコンインク等
管理運営費	150,000	115,076	日常管理者懇談会、全体会議、 鍵管理費含む
交際慶弔費	10,000	0	
光熱費	470,000	433,169	電気料金
水道料	35,000	30,182	
会館備品	150,000	48,179	パソコン、プリンター、脱水器等
修繕費	50,000	13,726	
消耗品費	110,000	83,324	リースモップ、トイレトーパー、 洗剤、スリッパ、灯具等
雑費	30,000	0	
保険料	55,000	47,730	火災保険料
改修積立金	600,000	0	年度末引き落とし定期預金へ
自治会館改修工事費へ	0	5,463,000	
払戻金(取消変更)	120,000	100,900	
予備費	50,000	0	
合 計	2,020,000	6,565,085	
次年度への繰越金	663,107	581,107	
支出の合計	2,683,107	7,146,192	